



# むらさん

第5号

発行者

山形県立村山産業高等学校  
PTA広報委員会

印刷

中央印刷(株)村山支店  
TEL 0237(55)3700

開校以来三年目を迎えた本校は、五二八名の生徒が村山産業高校の制服に身を包み、新たな歴史の創造へと歩み始めます。

十月には、ドイツのミュンヘン工科大学視察後に本校工業科の生徒が鳥獣被害ゼロを目指したバリアシステムの開発に関する発表、一月には農業科の生徒がオランダのワーゲニアッゲン大学視察後に翁草に関する研究発表を予定して

## 世界に挑戦する村産高



校長 横誠司

二つの学校が統合して、新しい学校の歴史の土台をこの二年間で築き上げてきました。例えば部活動です。それぞれ

苦労をおかけしました。中でも通学路に関しては、毎日の様に学校へ苦情の電話が来たと聞きました。

産業高校一期生が今年三年も通学路に関しては、毎日の様に学校へ苦情の電話が来たと聞きました。

産業高校一期生が今年三年も通学路に関しては、毎日の様に学校へ苦情の電話が来たと聞きました。

生になり、これから本当の学年目は、いろいろな面で問題もあり、先生方には何かご

## 新たな誓い

PTA会長 齊藤 茂



の学校で得意だった分野の部活は、産業高校になつてからそのまま引き継がれ、更多的な努力の成果が収められています。

子ども達と先生方がこの学校で精一杯活躍出来る様に、私達PTAは全力でサポートしていきたいと思います。

このように海外の大学等と連携し、国際産業に関する知識、語学力、異なる文化を理解することにより、グローバル化に対応できる未来の産業教育を目指す村産生の挑戦は、今まさに歩み始めようとして

**県高P連研修会**

研修委員長

阿部 和幸

この度、第六十三回県高等学校PTA連合会研修会に参 加し、各校の発表及び生重幸恵氏による講演を聞かせていただきました。

「自立と貢献」～共に育む地域の未来～をテーマに三校による発表がありました。どの学校も保護者のPTA活動への取り組み、グラフやアンケート調査結果などを取り入れ、わかりやすく説明していました。

生重氏による講演会では、「教育改革～これから求められる力～」を演題に、時代が変わる中、教育も当然変わるという話や、

63回山形県高等学校PTA連合会研修会  
「自立と貢献」～共に育む地域の未来～



二十一世紀を生き抜く学力とは何か～などの専門的な話を聞くことができました。

今回の研修会を終え私は、「家庭・学校・地域」が協力し、子ども達が地域社会の一員として活躍できるように、私達大人がより良い環境づくりに努めなければならぬないと感じました。

員として活躍できるように、私達大人がより良い環境づくりに努めなければならぬないと感じました。



**東北高P宮城大会**

PTA副会長 矢萩 誠

「復興から創生へ 集え！」

伊達の地に」をテーマに七月七日、八日に行われました。

「被災地の、今」をテーマに掲げた被災地研修視察に参加し、荒浜地区や東日本大震災慰靈碑を巡りました。

被災から五年が経過しましたが、まだ復興には多くの問題が山積みで、未解決であるという現実を知りました。

会場の仙台サンプラザでは復興太鼓の披露、宮城教育大田端教授による震災を教訓とする基調講演、各県代表のP

TA活動報告、復興ソングの「わせねでや」の合唱。どれ

も心に残る内容で、大会へ参加できることに感謝致します。



## 3年目の村産生徒会にご期待あれ！



三年目とは言つてもまだ日が浅いこの学校の歴史に、しっかりと刻んでいけるよう頑張っていきたいと思います。

三年目とは言つてもまだ日が浅いこの学校の歴史に、しっかりと刻んでいけるよう頑張っていきたいと思いま

たが、地域の行事にも、積極的に参加して地域とのつながりを深めていきたいです。

また、学校内の行事だけではなく、地域の行事にも、積極的に参加して地域とのつながりを深めていきたいです。



生徒会長 大場 綾

先輩方から引き継いできた生徒会も早三年目になり、先輩方が築き上げてきた、村産らしい生徒会も少しずつではありますができてきました。

今年度の生徒会行事は、昨年度を越えられるように執行委員を中心となり、生徒全員が団結し絆を深め盛り上げてあります。

また、学校内の行事だけでも

生徒会も早三年目になり、先輩方が築き上げてきた、村産らしい生徒会も少しずつではありますができてきました。

今年度の生徒会行事は、昨

## 農業環境科

農業環境科では、一年次に科目「農業と環境」によつて農業分野や環境分野の基礎を学びます。個人やチームでトマトやハクサイの栽培を担当し、生育調査や栽培管理を通して、農業に必要な基礎的な知識・技術を身につけます。

また、科目・森林科学では、演習林を利用して、下刈りや除伐などの森林管理作業を行います。また、二年次からは、緑化技術コースと緑地保全コースに分かれ、より専門的な分野の学習を行います。

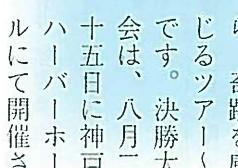
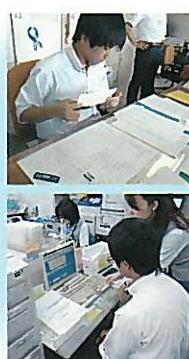


流通ビジネス科は、今年度完成年度を迎え、とうとう一年から三年まで三学年揃いました。四月には、全学年揃つた学科歓迎会を催すことができました。さて、流通ビジネス科としての一学期の様子をご紹介します。

一年生は、まず学校に慣れることが大事ですが、授業も部活動も一生懸命に頑張っており、大変順調に学校生活を過ごしています。



三年生は、今年度商業科は、初めての卒業生になりますので、科の先輩がいないという不安もありますが、就職に向け、進学に向け、頑張っています。



三年生は、今年度商業科は、初めての卒業生になりますので、科の先輩がいないという不安もありますが、就職に向け、進学に向け、頑張っています。

三年生は、今年度商業科は、初めての卒業生になりますので、科の先輩がいないという不安もありますが、就職に向け、進学に向け、頑張っています。



電子情報科は、「再生可能エネルギー」についての学習を中心として、高度な資格試験に挑戦し、最先端の情報通信技術を学ぶ学科です。

電子情報科は、「再生可能エネルギー」についての学習を中心として、高度な資格試験に挑戦し、最先端の情報通信技術を学ぶ学科です。

## 電子情報科

電子情報科の生徒は、第二種電気工事士、工事担任者D3種、技能検定などを中心に、あらゆる資格試験に挑戦し、それぞれの試験で数多くの合格者を出しています。その中でも三年生の滝口裕斗君

### ☆全国高等学校観光選手権大会 決勝大会出場決定!!

全国一一三プランの応募から予選審査会によつて選ばれた八チームの一つに、流通ビジネス科三年の大沼亮士（東根一中）、関優作（大石田中）、佐藤凌（東根一中）、高橋礼実（楯岡中）の四名のチームが選ばれました。



れます。決勝大会でのプレゼンの準備を頑張ります。

## 電子情報科

電子情報科は、「再生可能エネルギー」についての学習を中心として、高度な資格試験に挑戦し、最先端の情報通信技術を学ぶ学科です。

電子情報科は、「再生可能エネルギー」についての学習を中心として、高度な資格試験に挑戦し、最先端の情報通信技術を学ぶ学科です。

電子情報科は、「再生可能エネルギー」についての学習を中心として、高度な資格試験に挑戦し、最先端の情報通信技術を学ぶ学科です。

は難関である基本情報技術者試験に合格するなど輝かしい成果をおさめています。

地域で催されるイベントにも積極的に参加していまます。「親子で楽しむ環境科学デー」のイベントでは燃料電池電車を走らせ、来場された子ども達に大人気でした。二学期も授業や学校行事はもちろん、出前講座の実施や地域のイベントに参加します。

## 機械科



四月当初、二十九名の新一年生が入学し、四月二十九日に、機械科の新入生歓迎会を行いました。三年生の進行のもと、一人ひとり出身中学校、氏名、部活動の希望を発表しました。一年生はものすごく緊張していました。

五月六日には、昨年度後期技能検定試験を受けた生徒の合格発表がありました。機械科からは、旋盤三級に二名、機械検査三級に三名、シーケ

ンス三級に一名の合計六名が合格しました。機械科の先生も二名合格しています。

六月一日には、三年生二十七名がバスで、工場見学を行いました。(株)日立建機カミーノ、天童木工㈱、芦野工業㈱の三社を見学してきました。七月からは、就職の求人票が解禁になります。三年生もいよいよ進路を決める時期に入ったということで、真剣な眼差しで工場見学を行ってきました。



徒も以前より自信を持って話ができるよう感じ、生徒の成長を見ることができました。



## 農業経営科



農業経営科は、作物や果樹、野菜などの栽培と家畜の飼育といった基礎的・基本的な知識・技術の習得を中心に、高品質な農産物の生産と経営、またバイオテクノロジーをはじめ食品製造について総合的に学習し、六次産業化の推進に取り組んでいます。本校で栽培されたオウトウやリンゴ、

ラ・フランスなどを使ったジャムやジュース、缶詰、また、パンの原料となる小麦の生産を行い、原料生産・食品加工・販売の完全な六次産業化に力を入れています。

その他にも農産物の販売実習をはじめ、各種イベントに参加し地域との交流を行うなど、たくさんの生徒の皆さんのが活躍してくれています。今後も地域資源を利用した特産品を開発するなど農業や産業を興す実践力を育成したいと考えております。



## クラスマッチ



**野球部****バスケットボール部****柔道部****部活動紹介【運動部編】**

村山産業高校として三回目の夏を迎えた。初の初戦突破をと意気込み臨んだ甲子園予選でしたが、惜敗。本当に悔しい思いをしました。しかし最後まで甲子園を目標に「1(一球目)、一步(打席目等々)」を大事にして諦めずに戦うことが出来たと思います。来年こそは後輩達に夏初勝利し、「花を大地に光を未来へ」の校歌を全力で歌つてもらいたいです!応援ありがとうございました。

**陸上競技部**

私達陸上競技部は、毎年の東北大会出場と全員の県大会出場を目指して練習に取り組んでいます。今年は、あと一步のところで東北大会に出場することができませんでした。今後は、新人大会に向けて部員全員が一致団結して練習に取り組み、目標を達成できるよう頑張っていきます。

**サッカー部**

村山産業高校サッカー部は、県大会常連校を目標に日々の練習を頑張っています。部員数が多く一人一人試合に勝つために力を合わせています。

**男子ハンドボール部**

僕達男子ハンドボール部は、二年生六人、一年生八人で活動しています。六年生が引退し、二年生主

私は、基礎の走りのメニューを中心日々練習に取り組んでいます。部員にも恵まれているので、練習を怠らず、新人戦では良い結果を期待したいです。

**バレーボール部**

私は、一年生五人と二年生三人の計八人で活動しています。新チームになり大変なこともあります。



私は、一年生五人と二年生三人の計八人で活動しています。新チームになります。部活動を頑張っています。

**自転車競技部**

私は、高嶺を目指して、大会ではいい実績を残せています。一人一人が高嶺を目指して、大会ではいい実績を残せるように頑張つてください。

**山岳部**

私は、現在三年生で、山岳部は山を登るのはもちろんのこと、ボルダリングやスラックライン、沢登りなど山以外の活動も行います。また、冬には山スキーもするのでスキーが好きな人にもお勧めの部活です。そして、村山産業の山岳部の一番の目標はインターハイに出場し続けていくことです。

**卓球部**

私は、男子十四名、女子七名の合わせて二十一名と顧問の先生方で楽しく活動をしています。今年度に入り、新しい練習メニューを考え、毎日練習に励んでいます。日々の練習はもちろん、筋トレにも取組み、技術面、精神面共に鍛え、目標である地区大会入賞を目指して頑張っています。応援よろしくお願いします。

私は、現在二年生で、自転車競技部は三年生三人、二年生五人、マネージャー二人の計十人で活動しています。

**女子ハンドボール部**

私は、現在三年生で、山岳部は山を登るのはもちろんのこと、ボルダリングやスラックライン、沢登りなど山以外の活動も行います。また、冬には山スキーもするのでスキーが好きな人にもお勧めの部活です。そして、村山産業の山岳部の一番の目標はインターハイに出場し続けていくことです。

**剣道部**

私は、現在男子二名、女子一名で活動しています。部員数こそ少ないので、各種大会に参加し、上位入賞を目指して精進しています。



テニス部は、県ベスト8を目指し日々の練習を頑張っています。一年生十七名、二年生十三名、計三十名で活動しています。一人一人が高嶺を目指して、大会ではいい実績を残せるように頑張つてください。

**硬式テニス部**

テニス部は、県ベスト8を目指し、強豪校と戦つていける部活になるよう頑張つてあります。現時点では大会で通用するような力はまだありません。しかしこれからの練習でもっと力をつけ、大会で通用するチームになれるよう頑張ります。



体のチームとなりました。新チームになつてからはまだまとまりを欠き、課題が多いです。その課題をクリアするためには、チーム一丸となつて練習に取り組むことが大切だと思います。現時点では大会で通用するような力はまだありません。しかしこれからの練習でもっと力をつけ、大会で通用するチームになれるよう頑張ります。

**柔道部**

三年生十一名、二年生七名、一年生十五名の計三十三名で、日々の練習に励んでいます。本校柔道部の部旗に刻んだ「剛毅果断」のように不屈の精神と大胆な決断力で男女個人・団体共に県大会ベスト4以上を目指しています。





## 「家畜審査競技会」



# 長井黒獅子祭



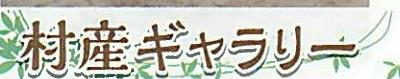
## 平板測量競技会



# 1学年救命救急講座



1学年交通安全教室



村産ギャラリー



## 吹奏樂部練習風景



全校應援練習



柔道部写真 (JOC東北大会2位)

前期部活動結果報告

- 前期部活動結果報告**

あとがき

平成二十八年前期  
「むらさん」を発行す  
る事が出来ました。今  
回は生徒・PTAの行  
事と運動部を中心に皆  
さんに、わかりやすく  
写真を多く届けました。  
次号の部活動紹介は文  
化部の予定です。

## PTA広報委員会 第五号のメンバー

個人の部	最優秀賞
坂垣 安達	力馬山形五中（東北大会出場）
修哉（播磨中）	（東北大会出場）
農業環境科3年 零士（播磨中）	加藤武（播磨中）・渡谷
（日新中）	高橋海理（播磨中）・高木
〔サーベイコンテスト〕	（東北・全国大会出場）
最優秀	

●農業クラブ